

## 原料費調整制度に基づく2026年8月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1 m<sup>3</sup>あたりの単価)で毎月調整します。なお、ガス料金負担軽減支援期間のため、政府の支援による14.0円/m<sup>3</sup>(税込)の値引きが適用されています。

今回の調整は、2026年3月から2026年5月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
			→		反映		
			→			反映	
			→				反映

○2026年8月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1 m <sup>3</sup> あたり)	
			2026年7月検針分	2026年8月検針分
料金表 A	0 m <sup>3</sup> から 11 m <sup>3</sup> まで	786.50 円	228.78 円	218.67 円
料金表 B	11 m <sup>3</sup> 超～115 m <sup>3</sup> まで	891.00 円	219.31 円	209.20 円
料金表 C	115 m <sup>3</sup> 超～	1,961.30 円	209.99 円	199.88 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2026年3月から2026年5月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	91,540 円/トン(10円未満四捨五入)
2026年3月から2026年5月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	109,980 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 91,540 円/トン×0.9530 + 109,980 円/トン×0.0585	<b>93,670 円/トン</b> (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	93,670 円 - 54,690 円 = <b>38,900 円/トン</b> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1 m <sup>3</sup> あたりの価格変動額	0.077 円
<b>ガス料金負担軽減支援による値引き単価(1 m<sup>3</sup>あたり)*</b>	<b>-14.0 円</b> (税込)
2026年8月分検針の調整額(1 m <sup>3</sup> あたり)	38,900 円×0.077 円÷100×1.10=32.94 円 (小数点第3位切り捨て) <b>32.94 円 - 14.0 円 = 18.94 円</b> (税込)
2026年7月分検針の調整額(1 m <sup>3</sup> あたり)	29.05 円(税込)
(8月分)対(7月分)増減(1 m <sup>3</sup> あたり)	<b>-10.11 円</b> (税込)

2026年8月分の単位料金を1 m<sup>3</sup>あたり +18.94 円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2026年7月分料金	2026年8月分料金	影響額
20 m <sup>3</sup>	5,277 円	5,075 円	-202 円

※詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp)